

米子市長 申請は容認

3号機審査 境港市長も

島根原発3号機（松江市）の早期稼働を目指す中国電力が原子力規制委員会への安全審査の申請手続きに入ることを認めるかについて、鳥取県米子市の伊木隆司市長は1日の市議会全員協議会で「申請は認めるが内容の判断は留保する」と述べ、6項目の付帯意見を付けて申請手続きを認める判断をした。

伊木市長は、これまでの市議会の協議や住民説明会

などでの意見のほか、県が委嘱した原子力安全顧問が規制委で厳正で慎重な審査をされるのが適切とする見解を示したことを踏まえて総合的に判断したと説明した。

付帯意見では、安全協定を稼働の是非を判断できる事前了解の権限がある立地自治体並みに認める▽審査状況などは住民説明会で説明する▽審査基準に適合するだけでなく、原発施設で同時に過酷な事故が起きることを想定した対策をすることなどを求めている。

この日の質疑では、市議から「立地自治体並みを求めている安全協定は期限を区切って交渉すべきだ」「住民の意向を把握すべきで判断が早すぎる」などの意見や指摘が相次いだ。

閉会後の取材に伊木市長は「申請の手続きに入ることは認めたが、内容の是非は今後の審査状況や県と境港市との協議を踏まえて改



めて判断する」と答えた。

◇

平井伸治・鳥取県知事は1日夕、中村勝治・境港市長と伊木隆司・米子市長とテレビ会議で協議した。中村市長は「最終的な意見は留保すべき」と述べて、規制委の審査後に判断する考えを表明。会議後の取材に

申請の手続きについては認めることを示した。会議後、平井知事は両市長の意見を踏まえ、申請内容についての判断は留保した上で申請自体は認める方針を2日の県議会全員協議会で説明する考えを示した。

（杉山匡史、横山翼）

		あすの暦 8月3日 (旧6月22日)	潮 3日・小潮		
北東	10	日出	5.17	満潮	6.51
北西	10	日入	19.10	境港	18.23
北西	10	月出	22.53	干潮	12.11
東	0	月入	10.52	干潮	3.35
南西	10	月齢	21.0	浜田	15.21
南西	10			干潮	8.53
				干潮	22.01

湿度 80% 波 0.5m

北東	10	34度
北東	0	26度
北西	10	34度
北西	10	25度
北西	10	34度
北西	10	25度
東	0	30度
東	0	25度
南西	10	37度
南西	10	25度